

## 授業科目 治療学演習 I

【担当教員名】 相馬 俊雄、亀尾 徹、佐藤 成登志、 椿 淳裕、松本 香好美、菅原 和広		対象学年 3	対象学科 理学
		開講時期 前期	必修選択 必修
		単位数 2	時間数 60 (内 15)
【ディプロマポリシーとの関連性】			
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度
◎	◎	○	◎
【概要・一般目標：GI0】 運動器疾患に対する理学療法を実施するために、四肢・体幹の関節障害の病態・回復過程・治療手技（手段）について演習する。			
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 各種運動器疾患に対する治療方法を演習できる。 2. 運動器疾患に対する徒手治療法を実施することができる。			
回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	四肢関節の動かし方、触診	1・2	実習、担当：相馬 俊雄
2	急性期における下肢関節可動域運動	1・2	実習、担当：相馬 俊雄
3	急性期における下肢筋力トレーニング	1・2	実習、担当：相馬 俊雄
4	回復期における下肢関節可動域運動	1・2	実習、担当：相馬 俊雄
5	回復期における下肢筋力トレーニング	1・2	実習、担当：相馬 俊雄
6	回復期における運動療法	1・2	実習、担当：相馬 俊雄
7	体幹（腰部・脊柱）運動器疾患の治療学 1	1・2	実習、担当：佐藤 成登志 他
8	体幹（腰部・脊柱）運動器疾患の治療学 2	1・2	実習、担当：佐藤 成登志 他
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>
			<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)			
参考書			
その他の資料	演習時に配布する		
【評価方法】 出席，授業態度，実技試験	【履修上の留意点】 Tシャツ，短パンを着用し，その上に白衣（ケーシー）を着用して，授業に臨むこと。		